



平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 東和薬品株式会社
 コード番号 4553 URL <http://www.towayakuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 逸郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 西川 義明
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

TEL 06-6900-9101

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	8,336	—	1,085	—	1,231	—	862	—
20年3月期第1四半期	7,612	21.1	1,229	54.4	1,554	128.5	949	126.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	50.27	—
20年3月期第1四半期	55.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	44,472	35,588	35,588	34,938	80.0	2,073.03
20年3月期	45,066	34,938	34,938	34,938	77.5	2,035.11

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 35,588百万円 20年3月期 34,938百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	22.50	—	22.50	45.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	16,800	—	2,300	—	2,350	—	1,600	—	93.20
通期	35,100	11.4	5,400	2.2	5,500	6.9	3,500	30.0	203.87

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	17,172,000株	20年3月期	17,172,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期	4,456株	20年3月期	4,340株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	17,167,614株	20年3月期第1四半期	17,167,927株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている連結業績予想に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、2ページ【定性的情報・財務諸表】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油、食料を始めとする原材料価格高騰の影響などにより、ゆるやかな回復基調から、景気後退局面に向かいつつあります。長期的に高齢化と少子化が進む中、先行き不透明な状況にあります。

医療用医薬品業界では、平成20年4月に薬価改定が行われ、薬剤費ベースで5.2%の引き下げとなり、当社製品は加重平均で9.0%の薬価引き下げの影響を受けました。

一方、後発医薬品使用促進のための環境整備の観点から、平成18年4月に引き続き、処方せん様式が再変更となり、変更不可の場合に署名または記名・押印する方式になりました。これにより、後発医薬品に変更可能な処方せんの枚数が増えることが予想されます。また、後発医薬品調剤体制加算が新設され、後発医薬品の調剤率30%以上の保険薬局が4点請求できることになりました。これにより、後発医薬品の調剤率が低い保険薬局が、より積極的に後発医薬品の調剤に取り組むことが期待されます。

このような中、当社グループは、引き続き適正価格販売を維持し、高脂血症治療剤マイバスタン、アレルギー性疾患治療剤エルピナン、消化性潰瘍用剤ファモスタジンなどの主力品目の販売拡大に努めました。また、需要の拡大が見込まれる保険薬局市場については、安定供給体制を強化するとともに、大手薬局チェーンとの取引拡大に取り組みました。

この結果、当第1四半期の当社グループの売上高は、8,336百万円となりました。一方、積極採用に伴う人件費の増加や広告宣伝費、試験研究費の増加などで販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益は1,085百万円となりました。また平成20年3月末から6円23銭の円安になったことに伴うスワップ評価益198百万円および有価証券評価損139百万円を計上したことなどにより、経常利益は1,231百万円となり、四半期純利益は862百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は44,472百万円となり、前連結会計年度末比594百万円の減少となりました。その主な要因は、有価証券の減少であります。

負債につきましては8,883百万円となり、前連結会計年度末比1,244百万円の減少となりました。その主な要因は、未払金ならびに未払法人税等の減少であります。

純資産につきましては35,588百万円となり、前連結会計年度末比650百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加であります。

その結果、自己資本比率は前期末に比べて2.5ポイント増加し、80.0%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績はほぼ計画どおり進捗しており、平成20年5月14日に公表しました平成21年3月期の連結業績予想（第2四半期連結累計期間及び通期）に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

1. 固定資産の減価償却費の算定方法として定率法を採用している固定資産については、当連結会計期間に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。
2. 法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。なお、法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。これによる営業利益及び経常利益への影響額は軽微であり、税金等調整前四半期純利益は12,498千円減少しております。
3. 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	594,220	757,040
受取手形及び売掛金	12,488,875	12,342,224
有価証券	47,234	1,414,083
商品及び製品	4,751,689	4,505,328
仕掛品	2,336,088	2,187,183
原材料及び貯蔵品	2,564,988	2,674,009
その他	1,663,075	1,412,621
貸倒引当金	△95,207	△115,441
流動資産合計	24,350,964	25,177,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,524,122	6,243,915
機械装置及び運搬具（純額）	2,259,428	2,092,296
土地	5,977,572	5,977,572
建設仮勘定	54,220	1,006,762
その他（純額）	465,236	481,621
有形固定資産合計	16,280,581	15,802,168
無形固定資産		
のれん	5,294	10,588
その他	277,743	299,626
無形固定資産合計	283,037	310,215
投資その他の資産		
投資有価証券	2,655,332	2,846,786
その他	937,427	965,431
貸倒引当金	△34,869	△35,039
投資その他の資産合計	3,557,890	3,777,179
固定資産合計	20,121,509	19,889,562
資産合計	44,472,473	45,066,613

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,246,446	4,479,204
未払法人税等	720,820	1,175,506
引当金	35,490	79,140
その他	2,902,876	3,304,640
流動負債合計	7,905,633	9,038,491
固定負債		
引当金	137,841	250,427
その他	840,192	839,653
固定負債合計	978,034	1,090,081
負債合計	8,883,667	10,128,572
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,717,700	4,717,700
資本剰余金	7,870,735	7,870,735
利益剰余金	22,986,109	22,509,421
自己株式	△9,271	△8,788
株主資本合計	35,565,272	35,089,068
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,533	△151,028
評価・換算差額等合計	23,533	△151,028
純資産合計	35,588,806	34,938,040
負債純資産合計	44,472,473	45,066,613

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	8,336,199
売上原価	4,363,350
売上総利益	3,972,849
販売費及び一般管理費	2,887,691
営業利益	1,085,157
営業外収益	
受取利息	31,559
受取配当金	1,465
有価証券売却益	165
有価証券償還益	7,267
スワップ評価益	198,319
その他	48,414
営業外収益合計	287,192
営業外費用	
支払利息	2,179
有価証券評価損	139,105
その他	47
営業外費用合計	141,332
経常利益	1,231,016
特別利益	
貸倒引当金戻入額	21,840
退職給付制度終了益	231,796
特別利益合計	253,636
特別損失	
固定資産処分損	290
たな卸資産評価損	10,135
特別損失合計	10,426
税金等調整前四半期純利益	1,474,227
法人税、住民税及び事業税	611,267
四半期純利益	862,959

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,474,227
減価償却費	403,810
のれん償却額	5,294
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△20,404
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△156,236
固定資産処分損益 (△は益)	290
受取利息及び受取配当金	△33,025
支払利息	2,179
たな卸資産評価損	10,135
スワップ評価損益 (△は益)	△198,319
有価証券評価損益 (△は益)	139,105
有価証券売却損益 (△は益)	△165
有価証券償還損益 (△は益)	△7,267
売上債権の増減額 (△は増加)	△146,650
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△296,380
仕入債務の増減額 (△は減少)	△232,757
その他	△615,575
小計	328,259
利息及び配当金の受取額	52,141
利息の支払額	△2,179
法人税等の支払額	△1,004,535
営業活動によるキャッシュ・フロー	△626,314
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△790,640
投資有価証券の取得による支出	△50,000
投資有価証券の売却による収入	404,152
貸付金の回収による収入	3,540
その他	△98,124
投資活動によるキャッシュ・フロー	△531,072
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△386,714
自己株式の取得による支出	△483
財務活動によるキャッシュ・フロー	△387,198
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,914
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,529,669
現金及び現金同等物の期首残高	2,171,124
現金及び現金同等物の四半期末残高	641,454

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める医薬品事業の割合がいずれも90%を超えるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

在外子会社、在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

海外売上高は連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	7,612,844
II 売上原価	4,069,197
売上総利益	3,543,646
III 販売費及び一般管理費	2,313,970
営業利益	1,229,676
IV 営業外収益	329,357
受取利息及び配当金	57,097
有価証券評価益	36,215
為替差益	13,083
スワップ評価益	201,769
その他	21,191
V 営業外費用	4,327
支払利息	4,327
経常利益	1,554,706
VI 特別利益	—
VII 特別損失	291
税金等調整前四半期純利益	1,554,414
税金費用	605,412
四半期純利益	949,002

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,554,414
減価償却費	327,129
スワップ評価益	△201,769
売上債権の減少額	329,290
たな卸資産の減少額	411,929
仕入債務の減少額	△749,838
その他	△554,509
小計	1,116,647
法人税等の支払額	△1,314,306
その他	54,103
営業活動によるキャッシュ・フロー	△143,555
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の売却による収入	299,481
有形固定資産の取得による支出	△241,551
有形固定資産の売却による収入	350
投資有価証券の取得による支出	△700,000
投資有価証券の売却による収入	400,000
その他	284,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	42,609

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△367,171
その他	△289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△367,461
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△349
V 現金及び現金同等物の減少額	△468,755
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,196,612
VII 現金及び現金同等物の期末残高	727,856